

皇居三の丸尚蔵館収蔵品でたどる日本の技と美

皇室の名宝と新潟



Treasures of the Imperial Court and Niigata

Beauty and Craftsmanship of Japanese Art in The Museum of the Imperial Collections, Sannomaru Shozokan

2025 2月7日(金) → 3月16日(日) 会期中、一部展示替えを行います。
前期 ~2月24日(月・休) 後期 2月26日(水)~

9時~17時 ※ 観覧券の販売は16時30分まで。[休館日] 2月17日(月)、25日(火)、3月10日(月)

観覧料：一般 1,400円(1,200円) 大学・高校生 1,000円(800円) 中学生以下無料

※ () 内は有料20名様以上の団体料金です。※ 障害者手帳をお持ちの方は観覧料が免除されます。※ 大学生・高校生は受付で学生証をご提示ください。※ 前売券はありません。

主催：新潟県立近代美術館、皇居三の丸尚蔵館 特別協力：文化庁、紡ぐプロジェクト、読売新聞社

協力：新潟県立美術館友の会 助成：令和6年度地域ゆかりの文化資産を活用した展覧会支援事業

後援：新潟県教育委員会、長岡市、長岡市教育委員会、(一社)長岡観光コンベンション協会、新潟日報社、長岡新聞社、FM新潟77.5、FMながおか80.7

国宝 伊藤若冲《動植綵絵 雪中錦鶏図》
江戸時代(18世紀) 皇居三の丸尚蔵館収蔵

The Museum of the Imperial Collections,
Sannomaru Shozokan
皇居三の丸尚蔵館

文化庁
Agency for Cultural Affairs
Government of Japan

日本文化
JAPAN CULTURAL
EXPO 2.0

新潟県立近代美術館
NIIGATA PREFECTURAL MUSEUM OF MODERN ART

THE NIIGATA PREFECTURAL MUSEUM OF MODERN ART
新潟県立近代美術館

〒940-2083 長岡市千秋3丁目278-14 TEL 0258-28-4111
<https://kinbi.pref.niigata.lg.jp/>

皇室の名宝と新潟

皇居三の丸尚蔵館は、皇室に代々受け継がれた美術品を保存・調査研究・公開するため、平成五年（一九九三）に皇居東御苑内に開館した「宮内庁三の丸尚蔵館」を前身とする施設です。

収蔵品は、絵画・書跡・工芸品など、各時代・各分野を代表する名品が多く含まれ、その数は約六一〇〇件に及びます。令和五年（二〇二三）に名称を新たに施設の一部分がリニューアルオープンし、さらに令和八年の全館完成までに、多くの方々に優れた作品をご覧いただき、皇室や日本の文化に親しんでいただけるよう、全国各地で収蔵品を紹介する展覧会が開かれてきました。

新潟県で開催する本展では、近世絵画の名品をはじめ、近代の油彩画や日本画、工芸品など約五〇件を展示するほか、明治天皇の北陸巡幸の写真パネルや新潟ゆかりの作家による美術品により、皇室と新潟の関わりも紹介します。皇室の名宝を通して日本の技と美の世界をどうぞご覧ください。

第1章 皇室に伝わった名品

又兵衛・若冲・蕭白「奇想の画家三人が競演
徳川家康が上杉謙信に贈った太刀は必見



2



3



1

第2章 近代日本絵画の精華

土田麦僊、小林古径、岩田正巳ら
新潟出身作家も紹介



5

第3章 皇室ゆかりの工芸品

皇居宮殿正殿の棟飾りの原型
佐々木象堂《瑞鳥置物》が初出陳



6

7

特別展示

- 1: 国宝 伊藤若冲《動植綵絵 老松鶴鶏図》
江戸時代（18世紀）
- 2: 重要文化財 豪信《天子摂関御影 大臣巻》（部分）
鎌倉～南北朝時代（14世紀）
- 3: 岩佐又兵衛《小栗判官絵巻》巻十三上（部分）
江戸時代（17世紀）
- 4: 《太刀 銘 守家（号 とくよう）》 鎌倉時代（13～14世紀）
- 5: 下村観山《光明皇后》 明治30年（1897）
- 6: 佐々木象堂《瑞鳥置物》 昭和33年頃（1958）
- 7: 香川勝廣ほか《花唐草透彫水晶入短刀拵》
明治37年（1904）
すべて皇居三の丸尚蔵館収蔵



重要文化財 曾我蕭白《群仙図屏風》（左隻） 明和元年（1764） 文化庁蔵
右隻：前期展示 左隻：後期展示

○講演会

「皇居三の丸尚蔵館収蔵品にみる
皇室と新潟とのゆかり」

〔日時〕2月8日（土）14:00～15:30
〔講師〕細川晋太郎氏（皇居三の丸尚蔵館研究員）
〔会場〕講堂 〔定員〕165名
参加無料 / 申込不要

○大人のためのワークショップ

「ミニ屏風を作ろう」 共催：新潟県立美術館友の会

〔日時〕2月16日（日）13:00～16:00
〔会場〕2階ギャラリー 〔定員〕15名
参加費500円 / 要事前申込

○国宝 狩野永徳《唐獅子図屏風》の高精細複製品を展示 観覧無料 / 写真撮影できます。

〔ワークショップの申込方法（先着順、定員になり次第締め切ります）〕

- 電話の場合：0258-28-4111（受付時間 9:00～16:00）
- メールの場合：ngt151020@pref.niigata.lg.jp（メール本文にイベント名・氏名・電話番号を記入してください。当館からの返信メールをもって受付完了となります。）

○作品解説会

〔日時〕2月24日（月・休）14:00～14:30
〔講師〕細川晋太郎氏（皇居三の丸尚蔵館研究員）
〔会場〕企画展示室
参加無料 / 申込不要 / 要観覧券

○親子でアート！ワークショップ

「ちいさな「えまきもの」をつくろう」

〔日時〕3月9日（日）14:00～16:00
〔会場〕2階ギャラリー 〔定員〕親子10組
参加無料 / 要事前申込

○美術鑑賞講座

「奇想の画家入門 一又兵衛・若冲・蕭白」

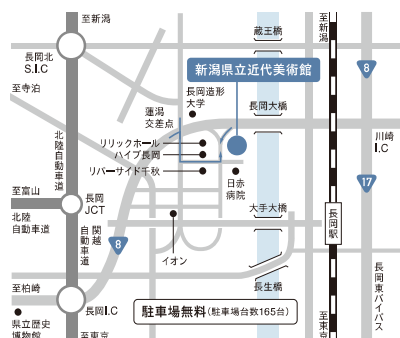
〔日時〕3月1日（土）14:00～15:30
〔講師〕飯島沙耶子（当館主任学芸員）
〔会場〕講堂 〔定員〕165名
参加無料 / 申込不要

○親子でアート！親子ふれあいデー

〔日時〕2月9日（日）、3月9日（日）

- 展示室内で声の大きさを気にせず鑑賞をお楽しみいただける「おしゃべりタイム」を実施します。小さなお子様連れでも気兼ねなくご来館ください。
- 中学生以下の子を同伴する保護者のコレクション展観覧料が無料になります。（子ども1人につき保護者2人まで。「皇室の名宝と新潟展」は対象外）

Event 「関連イベント」



〔交通案内〕

- 新幹線・在来線
JR長岡駅下車
- バス
〔長岡駅大手口8番線〕
中央環状線「くるりん」内回り「県立近代美術館」下車（乗車約15分）すぐ
〔長岡駅大手口2番線〕
センタープラザ・日赤病院方面行
「日赤病院前」下車（乗車約15分）
から徒歩5分
- 車
〔関越自動車道〕長岡ICから約10分
〔北陸自動車道〕長岡北S.I.Cから約10分

〔開催中のコレクション展〕

第4期 12月24日（火）→2025年3月30日（日）

〔展示室1〕シークレット・ガーデン 〔展示室2〕近代美術館の名品
〔展示室3〕亀倉雄策と時代を拓いた作家

〔新潟県立万代島美術館（新潟市）の展覧会〕 TEL:025-290-6655

谷川俊太郎 絵本★百貨展 2025年1月18日（土）～4月6日（日）

THE NIIGATA PREFECTURAL MUSEUM OF MODERN ART
新潟県立近代美術館
〒940-2083 長岡市千秋3丁目278-14 TEL:0258-28-4111

<https://kinbi.pref.niigata.lg.jp/>
X: @niigata_kinbi
Instagram: niigata_kinbi

